

「がんと向き合い 私らしく生きる」を読んで  
ある読者から

この度は早速にお返事を頂きましてあたたかい  
真心をありがとうございます。

つたない筆ですが、心を込めて絵を描いてみました。祖母や  
父の病室によく飾っていたので、いつのまにか時間をみつけて  
は、ふと描くようになりました。皆さんの心がほんのひと時でも  
ホッと和んでくださると嬉しいです。感謝の気持ちです。  
皆さんの笑顔を願って……



16年前に天国に  
召された愛犬です  
今も心の中で  
ずっと一緒にです



人間と動物は  
すてきなパートナー  
すてきな友だち

“こころの駅舎”では、2018年から4月のイベント型でがん患者さんやご家族  
に「がん体験」を発表していただくようになりました。あれから2年。今年は2年分  
の発表をまとめて冊子にしました。発表者が「がんと向き合い 自分らしく生き  
てきた」人生の道のりは、こうしてたくさんの方の心を揺さぶり、感動で満たして  
います。皆さんの体験発表は、これからがんと共に生きる人にとって、またがん患  
者と向き合う医療者にとって、かけがえのない財産のような気がしてなりません。

# こころの駅舎 がん患者 “あるある”かわら版

特選「あるある情報」

顔のむくみ……

抗がん剤治療の副作用で顔がむ  
くんでしまいました。

普通「むくみ」は嫌なものです  
が、年齢以上にシワが出てきて気にな  
っていた私にとっては、何だか顔に張り  
が出て、若々しくなった気がしていま  
した。周囲からも、「元気そうね。」な  
どと声を掛けられて、(本当は元気  
ではないのに)複雑な気分……

しかしそんな状況もつかの間、  
今では副作用が  
落ち着き、  
元のシワシワの  
顔に戻って  
しまいました……  
(H・E)



黄疸……?

最近顔や手が妙に黄色く見える  
ようになり、もしや……と思い検診日  
に恐る恐る聞いてみた。「先生黄疸  
ではないでしょうか？」先生は検査表を  
見ながら、「正常ですよ。異常ありませ  
ん。」と笑顔で答えて下さり、先生の  
一言に私も笑顔になった。

肝臓を二度も手術していたので、何  
か変わったことがあると、悪い方へ思  
いが走る。しかし原因は、みかんの食べ  
すぎだった。

病院からの  
帰り道は  
足取りも軽く、心は  
晴れ晴れしていた。  
(大地の子)




お久しぶりです!

まあおぼちゃん独り言

新型コロナウイルスは世界中で猛威をふるい、私たちの生活は  
大きく変化しました。マスクや三密は当たり前となり、オンライン○○と  
いう言葉も良く聞くようになりました。“こころの駅舎”は2月から6月まで  
お休みしていましたが、新しい生活様式を取り入れて、7月から再開する  
ことになりました。皆さんの笑顔があふれる集いとなるように、まあおぼち  
ゃんも少しばかりお手伝いします。これからもどうぞよろしくお願ひします。



# “こころの駅舎”発行冊子

 がん患者さん・家族・支援者のつとめ“こころの駅舎”では、令和2年4月に、2冊の冊子を発行しました。がん患者さんやご家族をはじめ多くの皆さんに手に取って頂き、「がん」という病気に対する理解を深めるきっかけにしてもらえれば・・・と願っています。

冊子は、無料で配布しています。東広島地区医師会地域連携室あざれあにお問い合わせください。



体験談冊子

かわら版小冊子

## ■ 毎月第4木曜日

## ■ 開催形態

イベント型(4月、8月、12月)  
[時間] 14:00 ~ 15:30

定期型(上記以外の月)  
[時間] 14:00 ~ 18:00

## ■ 東広島芸術文化ホール くらら

東広島市西条栄町7番19号



\*イベント型; 講演会などイベントが中心  
\*定期型; 参加者同士の交流や、医師や薬剤師、看護師などへの相談が中心  
~ご都合の良い時間にお越しください~



第21号(令和2年7月30日)



〈事務局・発行協力〉  
一般社団法人 東広島地区医師会  
地域連携室あざれあ  
電話: 082-493-7360  
FAX: 082-493-7361

